

月刊

らんぼ新聞

Vol. 73

山形市市民活動支援センター発行

センターからお知らせ

山形市の旬な市民活動の情報をピックアップしてお届けします!!



らんぼくん

さいてあるいて
市民活動はじめの一歩講座
「てくてくてくまちあるき」

山形市で活躍している市民活動団体の皆さんから活動のお話を聴き、その団体の方と一緒に市民活動を体験してみましよう。今回は、山形市観光ボランティアガイド協会霞城まちなみ案内人のメンバーと一緒に市内を歩きます。

- 日時 2015年2月28日(土) 9時半～12時頃
- 場所 山形市市街地 (集合場所 山形まなび館交流ルーム2)
- 講師 山形市観光ボランティアガイド協会霞城まちなみ案内人の皆さん
- 申込締切 2月24日(日)
- 連絡先／山形市市民活動支援センター
Tel 023(647)2260

山形市市民活動支援センター日より
愛称募集

市民活動支援センターの情報紙通算20号の発行を記念し、市民の皆様さらなる親しみを果たすために、広く情報紙の愛称を募集します。選定委員が5つに絞った後、みなさんの投票によって決定します。

- 募集期間 平成27年1月15日(木)～2月15日(日)
- 対象 どなたでも(山形市の市民活動を応援してくださる方)
- ※1人何通でもご応募いただけますが、同じ愛称での応募は1通のみとさせていただきます
- 応募方法／愛称・愛称の理由・氏名・住所・連絡先を記入の上、
Email (center@amagata-rpoj.jp)・
FAX(647)2261・郵便、
または窓口にて
ご応募ください。



はじめての
ソーシャルビジネス

NPO、ソーシャルビジネス、社会貢献事業等の地域や社会の課題を解決するビジネスに
関心がある方向けの勉強会です。



- 日時 2015年2月26日(木) 19～21時
- 場所 山形市市民活動支援センター会議室B(霞城セントラル22階)
- 定員 10名程度
- 申込締切 2月22日(日)
- 連絡先／山形市市民活動支援センター
Tel 023(647)2260

「伝えるコツ」セミナー

「伝える」といううち最も日常的な「質問に対する答え方」について学び、スムーズなコミュニケーションを可能にしませんか?

- 日時 2015年1月24日(土) 14時～16時
- 場所 山形市市民活動支援センター会議室B(霞城セントラル22階)
- 参加費 無料
- 定員 20名
- 申込締切 1月22日(木)
- 講師 フリーアナウンサー 岩田マキさん
- 連絡先／山形市市民活動支援センター Tel 023(647)2260



市民活動団体
イベント情報

女性のための政策提言塾

山形の「いま」と「将来」に女性の視点や行動を生かすことは大切なことです。政策提言塾で女性の想いや地域の活性化を共に語り合ってみませんか? 政策が実現した体験や手法を学びましよう。

- 日時 平成27年1月22日(木) 13時～15時半
- 場所 山形県緑町庭園文化学習施設洗心庵
- 連絡先／NPO法人 サポート唯
Tel 090(2366)8467(担当 塩野)



センター休館日

1月19日(月)
1月26日(月)
2月2日(月)
2月9日(月)
2月11日(水)

ストレスと うまくつきあうために

世界保健機構(WHO)の調査では、病気の9割にストレスが関係しているといわれています。ストレスと上手につき合うための自宅でできる簡単な体操や、体のアンバランスを元に戻す方法を学びましょう。

■日時 2015年1月25日(日)
10時～13時
■場所 生活(いきいき)塾 山形市あかねヶ丘2-10-8

●連絡先／女性健康 Yamagata (ちえりっぼ)

Email jyoseikenko@cloud.com

森林インストラクター会 活動報告会

有限会社庄司林業・庄司樹氏をお招きし『森の演出』『アイデア次第で地域は輝く』と題し、『講演いただきました。また、県森林インストラクター会活動報告、森の味覚ワークショップも予定しています。』

■日時 2015年2月7日(土)
13時半～16時半

■場所 山形市霞城公民館2階
研修室AB

●連絡先／山形県森林インストラクター会

TEL 090(5185)8658



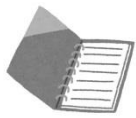
～成功事例に学ぶ、
助成金活用と申請方法～
地域に根ざした市民活動を
支援するセミナー2015

庄内銀行ふるさと創造基金「地域貢献大賞」贈呈式、企画書の書き方と助成金申請のポイントを学ぶ講座を行います。

■日時 2015年2月9日(月)
13時～15時半

■場所 山形グランドホテル2階サンリヴァ

●連絡先／(認特)山形創造NPO支援ネットワーク
TEL 023(647)0675



センター今月の一枚

12月2日(火)～7日(日)まで当センターで『やまがたNPOウィーク』を開催しました!ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



来年度のロッカー・メールボックスの申込開始しました。詳しくは、センターまでお問い合わせください!

登録団体のつなぐコラム

特別支援教育セミナー「山形

実行委員会

村山支部代表 武田豊己さん

本実行委員会は、「LD、AD/H、高機能自閉症などの発達障害を持った子供達への正しい理解をすすめる」ことを目的とし、教員を中心としたメンバーにより平成17年に誕生しました。これまでに全日のセミナーを4回、半日のミニセミナーを15回開催し、教員、福祉関係者、保護者など、のべ約2,000名の方々にご参加頂きました。先日1月10日(土)には、山形大学医学部看護学科教授の横山浩之先生をお迎えし、「保護者も支援者も使える子どものほめ方」(ペアレントトレーニング)の理論と実際」と題したミニセミナーを開催しました。来月2月28日(土)には、第16回ミニセミナー「障害をもった方々の『性』について考える」と題し、同じく横山先生より、「講演を頂きます。今後とも発達障害をもった子供達を含めた、全ての子供達の健やかな成長のために微力を尽くしたいと思えます。」

連絡先／特別支援教育セミナー
山形 実行委員会
Email murayama@toyoki.org

センター図書のおすすめブックナビ

「社会を変える」お金の使い方
投票としての寄付
投資としての寄付
著者 駒崎 弘樹
出版 英治出版

著者は、病児保育事業を行うNPO法人・フローレンスの代表を務める駒崎弘樹さん。

まだ日本に根付いていない「寄付」と格闘しながら、一人親世帯をサポートする新規事業を立ち上げるまでのプロセスがまとめられています。また、活動する中で出会った人々とのエピソードや自身の率直な想いも書きつづられており、まっすぐに社会課題と向き合う駒崎さんの姿が印象的です。

寄付と聞くと、お金に余裕がある人・善意を持っている人がするものと感じている方も多いかもしれません。私もその一人です。ぜひ現場から描かれた寄付の実際を知り、新しい視点を知ってほしいと思います。(文責 柴田)

